



## 喜多の楚

### 典子女王殿下ご結婚

今月五日、高円宮家の第二女子 典子女王殿下と、出雲大社の禰宜である千家国麿さんとの結婚式が執り行われます。

昨年は、皇室の皇祖神であらせられる天照大御神さまをお祀りする伊勢の神宮と、大國主神さまをお祀りする出雲大社の遷宮が、奇しくも同年に行われるという年となり、更に明けて本年その両宮に関わりの深いお二方がご縁を結ばれるという事に、大神さまの御神縁を感じずにはおられません。

お二方については報道などで詳細に述べられている通りですが、千家さんのお家に關しては民間人という事もあり、あまり詳細には述べられておりませんが、代々出雲大社の祭祀を受け継ぐ家柄というだけでなく、この千家氏も日本神話に深く関わる家柄です。

そもそも千家氏は元々、天照大御神さまの御子神さまにあたる天穂日命を始祖とします。つまり、皇室と同じく天照大御神さまから続く家柄です。そして第十代天皇であらせられた崇神天皇さまの御代に、この天穂日命の十一世子孫、宇賀都久怒命を、実質的な出雲の国主である出雲国造に任命したのが出雲大社と千家氏の関わりの始まりとされ、それから連綿とこの出雲国造家(千家氏)は続き、ご結婚される千家国麿さんのご尊父の千家尊祐さんで第八十四代目にあたります。

さて、この千家氏の始祖である天穂日命は実は、当宮のご祭神であります、天神さまと菅原道真公にとってもご先祖にあたられます。菅原氏のご先祖とされる、古墳時代に活躍した野見宿禰が、天穗日命の十四世子孫といわれ、言うなれば、千家氏と菅原氏は遠い親戚ともいえる間柄であり、きっと天神さまもこの度のご結婚をお慶びになられているのではないでしょう。

日本の国造りを思い続け、二千年以上の時を超えて結ばれるお二方の行く末を言祝ぎ、八雲立つが如くの弥栄をお祈り申し上げます。

### ウメチャ祭

今月十一〜十三日と、茶屋町界限で、様々なイベントが行われます。これらを総じてウメチャ祭と呼び、年々と規模が大きくなりつつある梅田の新行事です。

今回は西日本カレッジジャズフェスティバルも同時開催という事となり、十月十二、十三日の両日、茶屋町各所で学生さんによるジャズの演奏がお昼頃から夕方頃まで行われ、当宮もその会場の一つとして演奏が行われる予定です、両日は大変賑やかになりそうです。

### 神社豆知識「玉垣」

神社の境内の周りに石の柵、垣根のようなものを見かけられた事はないでしょうか。あの石の柵を「玉垣(たまがき)」といいます。玉垣とは神域と俗域を区別するものとして建てられた垣根で、垣の美称をもって玉垣と呼ばれるようになったようです。起源はいづろか不明ですが、伊勢神宮のように木製の玉垣もあることから、鳥居と同様太古の時代に属するものと思われます。現今では石製が殆どで、表には奉納者の名が刻まれている事が多く、これは「神様のお側近くを支えている〇〇です。」という意味もあり、永年にわたり神様のお側に残る信仰の証ともいえます。

実は現在、茶屋町の御旅社の玉垣は、三十年前に今の社殿を建立した際に仮設的に建てたコンクリート製の為、いよいよ経年劣化で割れなどを生じ、破片が落下する恐れも出てきた事から、安全面を考慮し近々に付け替える必要が出てまいりました。

玉垣の新調は神社にとりまして数十年に一度あるかないかという事業で、今回はその貴重な機会ともなります。ぜひこの機会に、「梅田に名を残す」という意味でも、今後玉垣ご奉納のご案内の際には、篤きお志を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。

### 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜(神主)

白江 秀 知

